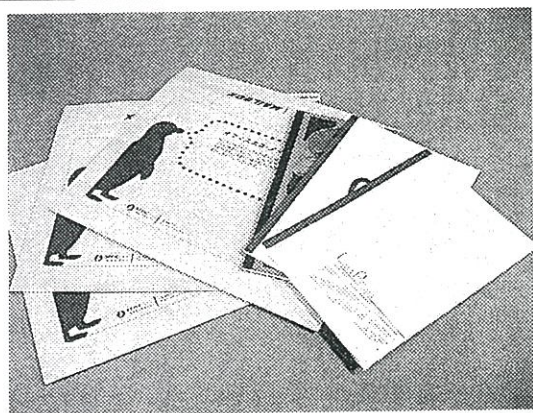


# 古紙、製品にして返却

## 城東紙器が回収・再生事業

城東紙器(大阪府八尾市、岩崎隆社長、072-948-5505)

は、会社から出る古紙を



回収して溶解し、封筒などの紙製品を製造して返却するサービス「エコオフイスリサイクルシステム」を始

めた。機密文書類の処分も請け負い、回収紙の「溶解証明書」を発行する。価格は古紙回収費用が段ボール1箱分で1500円から、紙製品の製造費用が一つ100円から。2010年8月末までに計10件の受注を目指す。

古紙はOA紙のほかダイレクトメールや冊子など、ほぼすべての紙に対応する。製造できる紙製

品は厚紙のメール封筒、ノート、ファイルボックス、バインダーなど。利用会社は「この封筒は当社で使用した古紙から作りました」などのメ

ッセージや会社のロゴなどを製品に印刷でき、環境への取り組みを社内外へアピールすることが可能になる。一つの回収元で約5ト

の古紙があれば、その会社の古紙100%の紙製品が作れるという。5トに足りない場合は他の回収元からの紙を混ぜて溶解し、対応する。城東紙器の08年8月期の売上高は約7億5000万円。